【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成19年2月15日(2007.2.15)

【公開番号】特開2006-111641(P2006-111641A)
【公開日】平成18年4月27日(2006.4.27)
【年通号数】公開・登録公報2006-017
【出願番号】特願2006-14117(P2006-14117)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　31/122　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/09　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　9/10　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　9/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　9/12　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　9/04　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　3/02　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　43/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　31/122
Ａ６１Ｋ　31/09
Ａ６１Ｐ　9/10
Ａ６１Ｐ　9/10　１０３
Ａ６１Ｐ　9/00
Ａ６１Ｐ　9/12
Ａ６１Ｐ　9/04
Ａ６１Ｐ　3/02
Ａ６１Ｐ　43/00　１２１

【手続補正書】
【提出日】平成18年12月21日(2006.12.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
補酵素Ｑ$_{10}$全量の２０重量％を超える還元型補酵素Ｑ$_{10}$を含有する補酵素Ｑ$_{10}$を有効成分として使用することを特徴とする、補酵素Ｑ$_{10}$含有組成物のバイオアベイラビリティ向上方法。
【請求項２】
還元型補酵素Ｑ$_{10}$が、補酵素Ｑ$_{10}$全量の４０重量％以上である請求項１記載の向上方法。
【請求項３】
補酵素Ｑ$_{10}$が還元型補酵素Ｑ$_{10}$である請求項１記載の向上方法。